



マンホールカードをゲットしよう!!

【魚(ガーラ)】デザイン



平日(月曜日～金曜日)の配布

配布場所

那覇市上下水道局 2 階
下水道課

配布時間

午前8時30分～午後5時15分

土・日・祝日の配布

配布場所

てんぶす那覇 1F
那覇市観光協会「ショップなは」

配布時間

午前 10 時から午後 6 時まで

【うふシーサー】デザイン



配布場所

那覇市壺屋焼物博物館

配布時間

午前 10 時から午後 6 時

休 館 日

月曜日(休日を除く)、
年末年始、資料整理期間



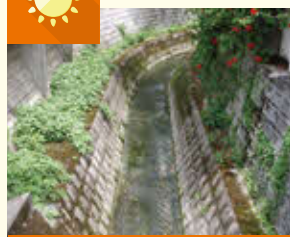
○マンホールカードは無料です。○お一人様一枚、直接お渡しします。(代理不可) ○事前予約や郵送での取り扱いは行っておりません。

【お問い合わせ】下水道課 TEL:941-7808 FAX:941-7828

危険! 排水路への侵入

大部分がコンクリートやアスファルトで覆われた都市部では、雨水は地中へ浸透しにくく、その多くが道路にある側溝を通して雨水排水路へ流れこんでいきます。そのため、雨水排水路は、にわか雨程度でもあっという間に増水し、大人でも簡単に流されてしまうほどの流れとなることもあります。とても危険ですので雨水排水路の中には絶対に入らないでください。

晴れの時



水位は低く、流れは穏やかです。

雨の時



水位は急激に高くなり、流れは荒々しくなります。

雨水排水路の
増水に注意!!

排水路の中に入っはけません!!



排水路とは、雨水を集め川や海に放流している水路です。
急な雨による増水の恐れがあります。

【お問い合わせ】下水道課 TEL : 941-7808 FAX : 941-7828

水道施設の耐震化率

令和 4 年 3 月末現在

上下水道局が管理する水道施設の耐震化について、口径 300mm 以上の主要な管(基幹管路)約 120 k mのうち、約 74 k mは耐震性を有しており、耐震適合率※1 は 61.8%(全国平均 40.7%)となっております。

また、7カ所ある配水池の耐震化率※2 は 91.3%(全国平均 60.8%)、3カ所あるポンプ場の耐震化率※3 は 100%となっており、耐震化の進捗は全国平均※4 より進んでいる状況です。今後も引き続き水道施設の耐震化を進めてまいります。また、令和元年度から豊見城配水池建設事業に着手しており、完成すると配水池の耐震化率 100%が達成されます。

※1 耐震適合性のある管が布設された管路の割合です。耐震適合性のある管とは、耐震管や耐震管以外の管路で良い地盤に布設されていて耐震性があると評価された管のことです。

※2 配水池の全体有効容量に占める、耐震化済み配水池の合計容量の割合を耐震化率として算出しています。

※3 ポンプ場の全送水能力に占める、耐震化済みポンプ場の合計送水能力の割合を耐震化率として算出しています。

※4 全国平均は令和 3 年 3 月末現在の値です。

【お問い合わせ】水道工務課 TEL : 941-7807 FAX : 941-7827

クイズにチャレンジ!

Q 水道週間のスローガンについての問題です。
令和 4 年度の水道週間のスローガンは次のうちどれでしょうか?

A. さあ今日も 水と元気が 蛇口から
B. ただいまァー 蛇口ひねって 水ゴクリ
C. 大切な 水と一緒に 暮らす日々

答えが分かった方は、ハガキかFAX、Eメール で①答え、②住所、③氏名、④電話番号、⑤本誌の感想をご記入のうえ、次のあて先までご応募ください。

正解者の中から抽選で10名様に図書カード(1,000円分)を贈呈します。
当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

あて先 〒900-0006 那覇市おもろまち 1-1-1
那覇市上下水道局 総務課
FAX: 941-7821 Eメール: soumu@water.naha.okinawa.jp

しめ切り 令和 4 年 7 月 31 日(日) ※当日消印有効

※ご応募の際に得た個人情報は、当選者への賞品の発送以外使用することはありません。

局長コラム



那覇市上下水道事業管理者
上下水道局長

上 地 英 之

はいさい。

世界中で新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、私たちも手洗い、うがいの徹底等新しい生活様式が定着し、これまで以上に衛生的な生活環境の大切さを改めて実感したところであります。

私事で恐縮ですが、30年前、南米のペルーに旅行する機会を得ました。その時、現地で注意されたことは「生水は決して飲まないように」でありましたが、残念なことに『氷』にまでは気配りができず、1日は腹痛で観光どころではなくなっていました。

日本の水は世界で最も安全だと言われています。インフラの老朽化や災害に備え強靱化へ対応するための整備をしっかりと進めながら、引き続き安全で安心な水を安定的に供給し市民生活の向上に寄与して参ります。

下水道施設も環境の保全や浸水被害を防ぐため、汚水未普及地区の解消等計画的に事業を推進し、都市の健全な発展及び公衆衛生の向上に取り組んで参ります。

結びになりますが、一日も早くコロナ禍が終息することを祈念いたします。



上・下水道 災害につよい まちづくり

